

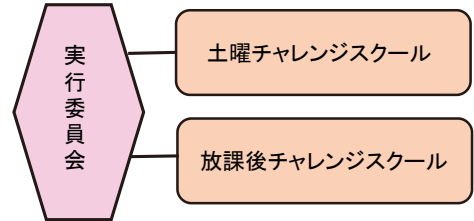
# 「小・中・高・地域が一体となった児童・生徒の育成」を生かしたチャレンジスクール

埼玉県さいたま市	● 活動名	● 関係する学校名
	辻小虹色チャレンジスクール	さいたま市立辻小学校

開始年度	平成 23 年度	学級数	19 学級	生徒数	526 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	● 連携型	(連携状況) ■毎回 □定期的に □イベントがある時 □活動場所を共有 (共有の活動場所) 研修室、運動場、体育館等	連携なし	子供の参加人数	平均人数 40 人
統一的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：研修室、運動場、体育館等
ボランティアの数	登録人数 74 人	属性	PTA 役員、大学生、地域住民		学習活動の有無 有
参考 URL					

● 体制図

チャレンジスクール推進事業



※放課後は小学校のみ

● 連絡先	さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課	☎ 048-829-1703
-------	------------------------	----------------

● 活動の概要・経緯

辻小学校の学区は、小学校・中学校・高等学校が隣接していることから、平成 18・19 年度「特色ある学校づくりの推進」の研究として、小・中・高の連携に取り組んでいた。それ以来 10 年以上が経過し、この間、夏休みに「おもしろサマースクール」と称して各学校の先生方や育成会そして地域・保護者の方々によって毎年 15 程度の講座を実施するようになった。このような下地があるなか、地域や保護者の方々による「辻小虹色チャレンジスクール実行委員会」が平成 23 年度に発足し、辻小虹色チャレンジスクールの実施運営を行っている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

- ・放課後チャレンジスクールは、毎週月曜日の放課後に実施している。1 週目は囲碁、2 週目は本の読み聞かせと工作、3 週目はスポーツ（卓球・バドミントン）、4 週目は学習を行っている。平成 28 年度は全部で 26 回実施し、40 名の子供たちが登録した。
- ・土曜チャレンジスクールは、月 2 回（第 2・第 4 土曜日）に実施している。学習サポートと、「ふれあいタイム」と称したスポーツ・集団レクリエーション・その他イベント的な体験学習を行っている。平成 28 年度は全部で 12 回実施し、32 名の子供たちが登録した。

### 【実施にあたっての工夫】

- ・放課後チャレンジスクールの「学習の日」では、浦和南高校の高校生たちが学習アドバイザーとして勉強を教えている。さらに、浦和南高校に訪問し、生物部が飼育している小鳥・モルモット・ウサギなどの小動物と触れあう勉強をするようになり平成 29 年度で 5 年目を迎えるなど、ますます連携を深め、学習効果を高めている。
- ・土曜チャレンジスクールでは、自学自習の学習サポートや国語・算数のプリント学習や集団レク・かけっこ教室・ダンボールクラフト・人形劇・英会話・マジック教室・書道教室・パルシューレ（球を使った運動）・サイエンス教室・クリスマスカード作り・スコップ三味線・郷土カルタ大会などの多様な活動を行っている。

## ● 事業を実施しての効果・成果

- ・辻小学校では、育成会による「お正月遊び」「豆まき大会」「ふれあいコンサート」の開催、高校との連携では「星空観察」「サッカー教室」「卓球教室」「日本科学未来館見学」も毎年実施している。このような環境のもと、子供たちは小学校で学習する枠を越えて地域の体験活動に参加し、地域の方々からも学習することを体得している。
- ・学校と地域の連携の中で、育成会や地域の方々にはチャレンジスクールの体験活動支援を呼びかけており、育成会や地域の方々には開設当初から御協力いただいている。スタッフは、子供たちが地域の方々による指導のもと、地域社会の中で心豊かで健やかに成長していく様子を見ることにとっても喜びを感じている。

## ● その他

ホンダ技研（株）による「ダンボールクラフト」、さいたま理科実験教室による「サイエンス教室」、さいたま市良い本を読む運動推進委員会による「本の読み聞かせ・工作」など企業や各種団体とも連携をとり、活動を充実させている。



囲碁教室の様子



人形劇の鑑賞

ポイント

子供たちが活動を通して、少しずつ上達している姿が目に見えます。高校生による学習支援や企業を巻き込んだ展開など多様な巻き込みを実践されていることも光りますね。